

大淀小学校/中大淀幼稚園 学校園グランドデザイン

～ すべては子どもたちの笑顔のために ～

重点目標 ◇ 心豊かでたくましい子どもの育成 ◇

～自ら学び、自ら考え、ねばり強く問題を解決しようとする子どもを育てる～

～互いのよさを認め、互いに高め合う子どもを育てる～

<学校園教育目標>

子ども一人ひとりの願いや実態を、正しく捉え、学ぶ意欲を育て、心のふれあいと温もりのある、豊かな心を育む教育活動を推進する。

響育

<心に響く教育>

<めざす子ども像>

お 「おらかな心で」 お「お互いを思いやり」
 よ 「よく考え 主体的に取り組むことができる」
 ど 「努力を継続し 最後までやり抜くことができる」
 「自分を大切に ひとを大切に 命を大切にする」

◆ 安心・安全で信頼される学校の実現 ◆

- ・安心して過ごせる、安全な教育環境を実現します。
 → 教育相談等の機会を通じ、いじめ・不登校・問題行動等に対し、スクールカウンセラー(S.C.)やスクールソーシャルワーカー(S.S.W.)、関係諸機関等と連携して組織で対応します。
- ・信頼され誇れる学校園づくりを進めます。OYODO PRIDE
 → R(Research) P(Plan) D(Do) C(Check) A(Action)のサイクルで、学校教育の効果を常に検証して「学校教育グランドデザイン」、「運営に関する計画」の実現と改善に努めます。
- ・教育活動の情報発信に努めます。
 → 「学校園ホームページ」「保護者メール」「学校園だより」「学級通信」等を通して情報発信に努めます。
- ・「幼小連携」や「キャリア教育」を活性化し、自己肯定感を高める教育活動を推進します。

安全・安心な教育の推進

【心に響くキャリア教育】

- ・幼小交流を推進し、お互いを思いやる心を育てる。「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を共有。
- ・「幼小架け橋プログラムの推進にあたり「ほめ育」を導入。
- ・いじめを絶対に許さない学校風土の形成。
- ・自己肯定感を高める取り組みを推進。将来への動機づけのための「本物に触れる」教育活動機会の充実。
- ・系統的なキャリア教育「生きる力」を育む「ドリームマップ授業」を含む、8年間を見通したキャリア教育活動の推進。
- ・「健康についての指導」の充実。

未来を切り拓く学力・体力の向上

【心に響く学力・体力への挑戦】

- 「できた！わかった！～子ども一人ひとりの自己肯定感向上に向けた取り組みの推進。」
- ・【学習の5原則(低-学習の5つ決まり)】【語り合い5ヶ条(低-はなしあいの3つの約束)】の学習規律の周知徹底。
- ・「主体的、対話的で深い学び」を進め「思考力・判断力・表現力」の指導を推進。
- 園児・児童の体力向上。
 - ・体育を研究教科に指定し、運動やスポーツへの親しみ、関心を高め体力・運動能力、運動習慣等の向上を図る取り組み推進。

学びを支える教育環境の充実

「働きがい」改革 & ICT 推進・教育環境の整備

- ・ICTの活用を推進し、デジタル教材や学習者用端末を活用した学習の推進。
- ・本に親しむ活動推進。
- ・今後数年間で見込まれる児童数増に対応する学習環境の整備。
- 「働きがい改革」の推進
 - ・教職員がやりがいを感じることができる学校園風土の形成。
 - ・大淀/中大淀の子どもたちを全員で支えていくための行動指針『ACT』の実践。
 - ・業務効率の改善につながる取り組みの積極的推進。
 - ・風通しの良い組織風土醸成。

【教職員 行動指針『ACT(アクト)』 ～ 期待する行動】

- Active ～ 常に主体的に行動しよう
- Challenge ～ 失敗もOK! いろんなことに挑戦しよう!
- Teamwork ～ 個の力をチームの力に!

※全員で子どもたちを支えていく!